

2013 Vol.2 「生徒の心に火をつける」へのご意見

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

※「VIEW21」中学版のバックナンバーは「ベネッセ教育総合研究所」ウェブサイト(<http://berd.benesse.jp>)でご覧いただけます。

◎特集の記事では、生徒の心に火をつけるための解決の「糸口」のポイントが押さえられ、「見取り」が見えました。ぜひ意識して取り組みたいと思ったのは、中1ギャップと関連付けた、中学校スタートの指導のあり方と定着のさせ方です。それが充実すれば、きっと「当たり前」が習慣となり、定着し、自分で課題を見付け、自分で歩む「個立した子ども」に成長すると思います。指導の鍵は「1年生のスタートと定着。それを2年生でどう評価し、習慣化の道へ歩ませるか」です。 [岩手県/K中学校]

◎本校でも生徒に「自己肯定感」や「自信」を持たせるための教育活動に日々悪戦苦闘しています。生徒の根っこ部分を耕し、育てることによって、主体的に言語活動に取り組みさせることが出来ると思います。まさに時機を捉えた特集であったと思います。 [福島県/I中学校]

◎三重県四日市市立楠中学校が行っていた、大きな行事の後に生徒会役員が校長室を訪れ、成果報告をするという活動が良いと思いました。生徒会役員が校長に報告する活動を通して、学校行事への評価・改善を図ることは、リーダーの育成の観点や自信を持たせる上でも重要なことです。本校でも実践しようと思います。 [埼玉県/F中学校]

◎上越教育大の中山勘次郎教授の記事では、特に内発的動機づけ理論がとても参考になりました。人が「学び」に対する主体性を獲得するまでの段階を意識しながら生徒を観察したり、学習を指導したりすることは、どの教

師にも不可欠なことであると感じました。「経験と自信の不足」からくる無気力・無意欲な児童・生徒に対する指導の重要性を改めて痛感しました。 [東京都/K中学校]

◎「私を育てたあの時代、あの出会い」の愛知県岡崎市立翔南中学校の加藤政幸校長の記事には、「全ての責任は私が取ります」という当時の校長の言葉に職員室の空気が明らかに変わったことが描かれており、校長や先生方の思い、状況が手に取るように感じられました。校長のその言葉こそが「職員の心に火をつけた」のだと思いました。 [島根県/K中学校]

◎小学校で英語の学習が充実してきている今こそ、小中の連携をもっと大切にして、中学校での英語教育の充実につなげていくべきだと思います。小学校の学習内容や実態をよく知らない中学校教員も多いので、「Benesse 発 これからの教育」の岐阜県多治見市立笠原中学校のように、小学校からの指導を引き継ぐ体制づくりが必要だと思います。 [富山県/F中学校]

◎「ミドルリーダーの挑戦」で紹介された、スーパーティーチャーとして活躍中の佐賀県吉野ヶ里町立三田川中学校の吉田喜美子先生と自分自身、ずいぶん差はありますが、同性で年齢的に近いこともあり、共感する部分が多くありました。校長先生の「子どもたちのためになると信じるなら、何でも積極的に取り組みなさい。そして、自分自身も勉強をし続けなさい」という言葉で、子どもたちのためになるから頑張ることが出来ることを実感しています。 [北海道/K中学校]

上智大学・ベネッセ英語教育シンポジウム
開催のお知らせ

これからの英語の指導と学びを考える

—全国の高校入試分析結果と中高生の英語学習実態をもとに—

中学校や高校の英語教育をテーマに考えていきます。

指導事例のご紹介、ご参加の先生方との意見交換も予定しています。

日時 **2013年12月1日(日)**
10時30分～17時(予定)

場所 **上智大学四谷キャンパス**

参加費無料
事前申込不要

詳しくは

<http://www.arcl.jp/>

* ARCL(アークル、Action Research Center for Language Education)は、ベネッセ教育総合研究所が運営する英語教育研究会です

編集後記

今号から「VIEW21」中学版を担当することになりました、小林と申します。昨年度までは「VIEW21」高校版の担当で、中学校領域は初めてとなります。中学校現場の課題を掘り下げ、解決の手掛かりとなる取り組み事例のご紹介や、先生方と共に解決策を考えていくと同時に、高校現場の視点も取り入れた誌面展開なども出来ればと考えています。ご指導ご鞭撻のほど、なにとぞよろしくお願い申し上げます。
ベネッセ教育総合研究所 情報編集室「VIEW21」中学版編集部 小林奈緒

VIEW21 中学版 2013 Vol.3

2013年11月13日発行/通巻第319号

発行人 岡田晴奈
編集人 谷山和成
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
ベネッセ教育総合研究所

◎お問い合わせ先

情報編集室
〒206-8686
東京都多摩市落合1-34
電話 042-311-3390

印刷製本 凸版印刷(株)
編集協力 (有)ペンダコ
執筆協力 中丸満、二宮良太、横堀夏代
撮影協力 荒川潤、川上一生、南弘幸
イラスト協力 カモ、幸剛

©Benesse Corporation 2013